

む こ がわ
武庫川流域総合治水推進計画
流域対策実施計画

(平成28年度～平成32年度)

平成28年3月

武庫川流域総合治水推進協議会

武庫川流域総合治水推進計画

流域対策実施計画

(平成 28 年度～平成 32 年度)

目 次

1 目 的	1
2 流域対策の実施計画	2
2.1 計画対象期間	
2.2 目標貯留量	
3 計画の見直し	3
参考：流域対策の報告様式	4

1 目的

平成 22 年 11 月に策定した「武庫川流域総合治水推進計画」では、流域対策による流出抑制量 30m³/s を確保するため、目標貯留量を定めている。

これを達成するため、下記の長期スケジュールに基づき、今後 5 年間の具体的な実施計画を定めるものである。

表 1 流域対策（学校・公園、ため池等）の長期スケジュール

流域対策の実施内容		流域対策推進の基本的な考え方	前半		後半	
			H23～H27	H28～H32 (今回)	H33～H37	H38～H42
学校・公園等貯留	整備（県）	流域市に先行して整備を行い、本格実施につなげていく。	県立施設で先行整備		本格実施	
	整備（市）	県の先行整備の成果を踏まえ、モデル箇所で行い、本格実施につなげていく。		モデル箇所で行い	本格実施	
	費用負担検討	施設所有者が自らの費用で実施することを原則とするが、モデル箇所での試行により抽出された課題を踏まえ検討する。	学校・公園貯留専門部会で検討			
	管理分担検討等	県の先行実施や市のモデル箇所での試行の結果を踏まえ、それぞれの管理マニュアルを策定する。	県・管理マニュアルの策定	市・管理マニュアルの策定		
ため池貯留	整備（県）	モデル箇所で行い、本格実施につなげていく。	モデル箇所で行い		本格実施	
	事業主体・費用負担検討等	モデル箇所での試行と並行して検討を進め、本格実施までに合意を目指す。	ため池貯留専門部会で検討			
実施計画策定		5年毎に策定する。	◎策定	◎策定	◎策定	◎策定

※ 施策の進捗状況等を踏まえながら、適宜スケジュールの前倒しを検討する

2 流域対策の実施計画

2.1 計画対象期間

計画の対象期間は、平成 28 年度から平成 32 年度の 5 年間とする。

2.2 目標貯留量

計画対象期間において、表 2 のとおり目標貯留量を定め、貯留施設の完成を目指す。

表 2 目標貯留量

事業主体	種別※ ¹	完成貯留量 (箇所数)
兵庫県	学校・公園等	約 1.8 万 m ³ (9 箇所)
	ため池	約 10.0 万 m ³ (5 箇所)
神戸市	学校・公園等	約 0.1 万 m ³ (1 箇所)
尼崎市		約 0.1 万 m ³ (1 箇所)
西宮市		約 0.1 万 m ³ (1 箇所)
伊丹市		0.0 万 m ³ (0 箇所)
宝塚市		約 0.1 万 m ³ (1 箇所)
三田市		約 0.1 万 m ³ (1 箇所)
篠山市		0.0 万 m ³ (0 箇所)
合 計		学校・公園等
	ため池	約 10.0 万 m ³ (5 箇所)
	計	約 12.3 万 m ³ (19 箇所)

※1 記載の施設以外であっても、貯留量を定量的に見込むことの出来る施設にあっては、その整備が具体化した段階で追加することができる。

3 計画の見直し

本実施計画は、必要に応じて見直しを行うものとする。

【参考：流域対策の報告様式】

「武庫川流域総合治水推進計画 第5章 計画の見直し等に関する事項」に記載のとおり、県及び市は、以下の様式に計画の進捗状況を整理して協議会において報告する。

様式 1 - 1

流域対策の実施状況表（総括）

市域	目標 貯留量※1	事業主体	H23～H27年度の状況 貯留量（箇所数）※2	H●年度末の状況※3 貯留量（箇所数）※2	合計 貯留量（箇所数）※2	【参考値】 ため池の事前放流※4
篠山市域	約5万m ³	兵庫県				
		篠山市				
		小計				
三田市域	約32万m ³	兵庫県	7,638m ³ （3箇所）		7,638m ³ （3箇所）	
		三田市				
		小計	7,638m ³ （3箇所）		7,638m ³ （3箇所）	
神戸市域	約6万m ³	兵庫県				
		神戸市				
		小計				
宝塚市域	約13万m ³	兵庫県	2,267m ³ （1箇所）		2,267m ³ （1箇所）	
		宝塚市				
		小計	2,267m ³ （1箇所）		2,267m ³ （1箇所）	
伊丹市域	約4万m ³	兵庫県	1,135m ³ （1箇所）		1,135m ³ （1箇所）	
		伊丹市				
		小計	1,135m ³ （1箇所）		1,135m ³ （1箇所）	
西宮市域	約2万m ³	兵庫県	1,999m ³ （2箇所）		1,999m ³ （2箇所）	
		西宮市				
		小計	1,999m ³ （2箇所）		1,999m ³ （2箇所）	
尼崎市域	約2万m ³	兵庫県				
		尼崎市				
		小計				
合計	約64万m ³		13,039m ³ （7箇所）		13,039m ³ （7箇所）	

※1：武庫川流域総合治水推進計画（H22.11.22）における目標貯留量

※2：貯留量（箇所数）とは完成した貯留施設の数量とする。

※3：H28年度～H32年度の期間内の状況

※4：ため池の事前放流による雨水貯留は恒常的に流出抑制機能が発揮されないことから、その容量を目標貯留量に計上できないが、流出抑制に対して有効な手段であることから、総合治水条例に基づき指定貯水施設に指定したため池について参考値として記載する。

流域対策の実施状況表（個別箇所総括）

流域対策実施計画 (H28～H32) における 貯留量 (箇所数)	H●年度末の状況		
	実施施設名称	H●年度末の状況	H●年度末の 完成貯留量
●●m ³ (●箇所)	●●高等学校		

流域対策実施計画 (H23～H27) における 貯留量 (箇所数)	H27 年度末の状況		
	実施施設名称	H27 年度末の状況	H27 年度末の 完成貯留量
13,039m ³ (7 箇所)	県立甲山森林公園（西宮市）	完成	645 m ³
	県立宝塚東高校（宝塚市）	完成	2,267 m ³
	県立阪神昆陽高校（伊丹市）	完成	1,135 m ³
	県立三田西陵高校（三田市）	完成	4,459 m ³
	県立西宮甲山高校（西宮市）	完成	1,354 m ³
	県立北摂三田高校（三田市）	完成	1,503 m ³
	三田カルチャータウン太陽光発電所（三田市）	完成	1,676 m ³

(参考)

ため池の事前放流 における貯留量 (箇所数)	H●年度末の状況		
	実施施設名称	H●年度末の状況	H●年度末の 完成貯留量
●●m ³ (●箇所)	●●池		

事業主体：_____

記載例

流域対策の実施状況表（個別箇所の状況）

市域	種別	実施施設名称	貯留量※	事業年度	備考
西宮市域	学校・公園	甲山森林公園	500 m ³	H21～H22 年度	

平成●年度末の状況

- ・公園内のため池を貯留施設として整備。
- ・平成 23 年 3 月に貯留施設の整備が完成。

貯留施設の図面・状況写真

【位置図】

【概略平面図】

【実施状況写真・全景】

【実施状況写真・近景】